

シーメンスヘルスケア、タブレット端末による操作で 新しいワークフローを可能にする CT 装置「SOMATOM go」の販売 を開始

- これまでにない CT 検査の「モバイルワークフロー」をタブレット操作により実現
- 自由な設置環境が、設置の省スペース化と導入コストの低減に貢献
- X線スペクトラム変調技術による被ばく低減を実現
- 被検者の不安解消につながる新しい検査環境を提案

シーメンスヘルスケア株式会社(東京都品川区、代表取締役社長兼 CEO: 森 秀顕、以下シーメンス)は、タブレット端末による操作を可能にした CT 装置「SOMATOM go (ソマトム ゴー)」の国内販売を開始しました。「SOMATOM go」は、従来の CT 検査のワークフローと検査環境を一変させる新しいコンセプトの CT 装置です。検査の効率化や導入コスト削減など医療機関のニーズに応えるだけでなく、被検者につねに寄り添える優しい CT 検査を提供します。

現在、世界的に医療費の増加が国家予算を圧迫することが危惧され、医療施設が画像診断装置へ積極的に投資することが困難になってきています。その一方で CT 検査の件数は増加傾向にあり、効果的な CT 装置の導入が求められます。「SOMATOM go」は、さまざまな国や地域、規模の異なる施設においても、高いイメージクオリティ、検査ワークフローの効率化、さまざまな臨床ニーズへの対応、財務的負担の軽減、という共通のニーズを満たし、被検者によりよい CT 検査を提供できるよう開発されました。

• タブレット端末によるモバイルワークフローを実現

一般的な CT 検査のワークフローは、CT 装置が設置された検査室と、コンピュータが設置された操作室の 2 部屋に分けられた環境で、オペレーターは検査手順に合わせて 2 部屋を繰り返し

行き来します。「SOMATOM go」は専用のタブレット端末を使用し、患者登録から画像確認・転送までの一連の操作を検査室内で行うことができます。オペレーターの移動を最小限にし、被検者がより安心できる検査を提供します。また、オペレーターが被検者のそばにすることで、小児や高齢者の検査においては介助者を必要とする場面が減少することも期待されます。

• 自由な設置環境

上記の通り、一般的に CT 装置の導入は検査室と操作室の 2 部屋に分けられた環境が必要とされています。「SOMATOM go」ではシステム制御や画像再構成を担うコンピュータを装置本体に内蔵しました。これにより、X 線防護用の鉛ガラスで隔てた操作室の設置が必ずしも必要とされない、CT 装置導入の新しいかたちを実現しました。導入時のレイアウト変更にかかる初期費用を抑えるだけでなく、限られたスペースにも CT 装置を導入することができます。

• X 線スペクトラム変調技術により被ばく低減を実現

シーメンス製 CT 装置のフラッグシップモデル「SOMATOM Force」や「SOMATOM Drive」に搭載されている X 線スペクトラム変調技術を「SOMATOM go」にも搭載しました。この技術は画像化に寄与しない低エネルギー成分の X 線を効果的にカットし、一般的な胸部レントゲン撮影と同等の被ばく線量*による CT 検査を可能にします。本技術は現在までに胸部低線量肺がんスクリーニング検査にも利用されており、人間ドッグや健康診断への適応も期待されます。



X 線スペクトラム変調技術により、低い被ばく線量で撮影可能であった例(実効線量: 0.22mSv)

Courtesy of Medical University of Erlangen, Germany

* Radiology. 2008 Jul;248 (1) : 254-63 によると一般的な胸部レントゲン撮影の被ばく線量は 0.1mSv(実効線量換算)とされています。



写真：SOMATOM go

全身用 X 線 CT 診断装置 ゾマトム go

認証番号：228AABZX00138000

本製品に関する情報は、製品紹介ページをご覧ください。

<https://www.healthcare.siemens.co.jp/computed-tomography/single-source-ct/somatom-go>

シーメンスヘルスケアは、2017年4月14日（金）～16日（日）にパシフィコ横浜で開催される「ITEM 2017（国際医用画像総合展）」に出展します。2016年5月に発表した新たなブランド「Siemens Healthineers」のもと、新デザインのブースでは、「SOMATOM go」を含む数多くの製品やサービスをご紹介します。展示会へご来場の際には、ぜひシーメンス展示ブースへお立ち寄りください。

ITEM 2017 シーメンス展示情報ページ URL: www.siemens.co.jp/ITEM2017

また、「SOMATOM go」は世界的に権威のあるデザイン賞である、iF Design Award 2017 を受賞しました。

報道機関からのお問い合わせ先

シーメンスヘルスケア株式会社

MSC 本部 コミュニケーション部 本田

Phone: 03-3493-7630 E-mail: Haruka.honda@siemens-healthineers.com

シーメンスヘルスケア株式会社 広報代理店

オグルヴィ PR 担当：田中

Phone: 03-5793-2334 FAX: 03-5793-2381 E-mail: siemens.pr.tokyo@ogilvy.com

Siemens Healthineers は、2016年5月4日にドイツ本社で発表したシーメンスヘルスケア社の新ブランド名です。シーメンス AG より独立経営となったヘルスケア事業で、世界中の医療提供者にとって、直面している課題の解決をはじめ、それぞれの状況や環境において優位性を確立できるようサポートしています。Siemens Healthineers は、医用技術におけるリーダーとして、治療を目的とした医用画像技術、診断薬や遺伝子検査分野に至るコア事業領域で、その製品群やサービスを革新的に発展させていきます。Siemens Healthineers は、医療の最前線にいる人々の声をもとにデジタルヘルスサービスや病院経営に関するソリューションも継続的に拡充しており、リスクを最小化するだけでなく、新たな機会の創出にも努めています。

2015年10月～2016年9月末までの2016年度において、Siemens Healthineersの売上は135億ユーロ、純利益は23億ユーロ、全世界の社員数は4万6,000人でした。詳しい情報はこちらをご覧ください：www.siemens.com/healthineers